

○日本の水産養殖業に海外の技術が参入

日本の水産物が世界市場で人気が高まっていることにつれ、国内水産養殖業における生産性の向上が課題となるなか、IoT や AI など先端的な養殖技術を持つ海外企業は日本を重要な市場とみて、積極的に参入し、日本企業と共に水産養殖産業発展への貢献を目指す。



EcoSea Tech 合同会社(大阪市浪速区)

親会社: チリ EcoSea Farming SpA

事業内容: 銅合金網製生け簀と周辺機器の販売・設置および運用ノウハウ提供、沖合養殖用沈降式生け簀の特許技術を持つ

支援内容: 法人設立相談対応、オフィス紹介、銀行口座開設サポート、広報支援、各種情報提供



株式会社 SEAPA ジャパン(大阪市北区)

親会社: オーストラリア SEAPA

事業内容: カキ養殖資材・システムの開発、製造、販売

支援内容: 専門家紹介、情報提供、初期運営支援

○ライフサイエンス企業の本社拠点拡大

世界に約 70 拠点を持つ米国の大手 CRO（医薬品開発業務受託機関）である PRA 社が、日本国内における医薬品開発力を強化し、治験環境の改善に向けて人員の増員を図るため、大阪での本社拠点を拡大し、専門性とグローバルなインフラ基盤を活用したサービス体制を構築する。



PRAHEALTHSCIENCES

PRAヘルスサイエンス株式会社(大阪市中央区)

親会社: 英国 Pharm Research Associates (UK) Ltd.

事業内容: 医薬品、医療機器、再生医療等製品、ワクチン等にかかる臨床開発、市販直後調査、製造販売後調査、臨床研究等の受託事業

支援内容: 大阪府外資系企業等進出促進補助金の交付決定（交付決定額: 2,000 万円）、広報支援(予定)